

重要取組シート

文化観光局 観光部 観光企画課
観光推進課

取組項目		2025 年大阪・関西万博に向けた誘客促進	
現状・課題		○ コロナ禍以前では、来訪者は増加したものの宿泊者が取り込めておらず、観光消費額増加につながっていない。 ○ また、コロナ禍以降は、来訪者数及び宿泊者数が低迷するなど、KPI の進捗が停滞しており対策が急務である。	
取組の内容		○ 令和 5 年度の観光部は観光施策の企画・戦略部門として、万博を契機とした地域活性化（来訪者・宿泊者の増加、滞在時間の長期化、消費額の増加）に取り組む。（重点エリア：大仙公園エリア・環濠エリア） 〔主な取組〕 ・ 民間主体の事業促進をはじめとした観光コンテンツの創出 （内川河川敷のオープン化、歴史的建築物などの観光受入環境整備、伝統産業等を活用した体験型コンテンツの強化 等） ・ 観光関係団体との連携による誘客促進 （大阪観光局、関西観光本部、KIX 泉州ツーリズムビューロー、堺観光コンベンション協会）	
スケジュール	前期 （～7 月）	☐ 〔大阪観光局〕定例会議、堺周遊 WG（毎月）	☐ 歴史的建築物等受入環境補助事業開始（4 月～） ☐ 内川河川敷のスロープ拡幅着手（7 月）
	中期 （～11 月）	☐ 〔大阪観光局〕定例会議、堺周遊 WG（毎月） ☐ 観光関係団体との連携実績整理（9 月）	☐ 内川河川敷のスロープ拡幅完了（9 月） ☐ 伝統産業等の体験受入支援補助開始（9 月～） ☐ 内川河川敷オープン化モデル事業実施（10 月～） ☐ デジタル観光ガイドの運用開始（10 月～）
	後期 （～3 月）	☐ 〔大阪観光局〕定例会議、堺周遊 WG（毎月） ☐ 〔関西広域連合〕駐日外交団視察（1 月） ☐ 観光関係団体との連携実績整理（1 月）	
	次年度以降		☐ 内川河川敷オープン化に向けた地域の合意形成（4 月～）
進捗の状況	前期 （～7 月）	☐ 〔大阪観光局〕定例会議（毎月） ☐ 〔大阪観光局〕堺周遊 WG（4・6 月） ☐ 〔KIX 泉州ツーリズムビューロー〕定例会議（毎月） ☐ 〔関西観光本部〕海外プロモーション（7 月）	☐ 歴史的建築物等受入環境補助事業開始（4 月～） ☐ 内川河川敷のスロープ拡幅着手（7 月）

(様式 4)

	中期 (～11月)	☐ 〔大阪観光局〕定例会議（毎月） ☐ 〔大阪観光局〕堺周遊 WG（毎月） ☐ 〔KIX 泉州ツーリズムビューロー〕定例会議（毎月） ☐ 大阪デスティネーションキャンペーンへの参画（8月） ☐ 〔関西観光本部〕海外プロモーション（8・10・11月）、東京及び大阪で商品造成に向けた商談会実施（10月）、広域観光デジタルマップ構築事業への参画（10月） ☐ 〔関西広域連合〕デジタルスタンプラリー実施（11月） ☐ 〔大阪観光局〕連携実績整理（11月）	☐ 内川河川敷のスロープ拡幅完了（9月） ☐ 伝統産業等の体験受入支援補助開始（10月～） ☐ デジタル観光ガイドの運用開始（10月～） ☐ 内川河川敷オープン化モデル事業実施（11月）
	後期 (～3月)	☐ 〔大阪観光局〕定例会議（毎月） ☐ 〔大阪観光局〕プロモーションWGによる新規コンテンツ造成（12月） ☐ 〔大阪観光局〕連携実績整理（3月） ☐ 〔KIX 泉州ツーリズムビューロー〕定例会議（毎月） ☐ 〔関西広域連合〕駐日外交団視察（1月） ☐ 〔関西観光本部〕東京及び大阪で商品造成に向けた商談会実施（2月） ☐ 大阪デスティネーションキャンペーン（プレ）のオープニングイベント開催及びプロモーション開始（3月）	☐ ちょこっと関西歴史たびの実施（1月～3月） ☐ 内川河川敷オープン化モデル事業実施（3月）
2025 堺市基本計画	該当する 施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出 (2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出 (3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
	寄与する KPI	①大仙公園エリアへの来訪者数 [現状値：29.4万人（2019年度）] ②環濠エリアへの来訪者数 [現状値：182.6万人（2019年度）] ③延べ宿泊者数 [現状値：1,031,854人（2018年度）]	目標値（2025年度） ① 60万人 ② 300万人 ③ 140万人
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 8	働かがいも 経済成長も
	寄与する KPI		目標値（2023年度） _____